

# HCSだより

～本郷小コミュニティースクール～



令和5年2月15日  
第5号  
発行元 本郷小  
学校運営協議会事務局

## 3年生：ネギ焼き体験学習 全学年：焼き芋食べて温まろう会 実施

2月1日（水）、3年生は、ネギ焼き体験を行いました。

これは1学期から育ててきた「ネギ」を昔の道具「七輪」を使って焼いて食べる新規事業です。

総合的な学習時間「地域のふるさと教育」と社会科の単元「農家の仕事」「変わる道具とくらし」を合わせた体験学習になります。豊かな心や人間性を育てていくには、さまざまな体験活動が有効であると言われています。体験活動によって、生命の有限性や自然の大切さ、他者と協働することの重要性などを、実感しながら理解することができます。

さらに今回は、危険な「火」を使うため、本校の学校応援団「本郷平成会」の皆さんのお力もお借りして、行いました。学校の教育活動は、地域支援をいただきながら進めていくことも求められています。コロナ感染の拡大状況も落ち着いていることから支援依頼をさせていただきました。

これに合わせて、全学年対象で「焼き芋食べて温まろう会」も実施しました。学校運営協議会長の木本さんに、サツマイモや石焼きいも用の道具を全部準備していただき、実施しました。「本郷平成会」の皆さんが、直接児童に関わる学習を行うのは、久しぶりです。子どもたちもですが、地域の皆さんも嬉しそうでした。今回は、これらの様子をお知らせします。

### 点火・炭への着火 🔥 🔥 🔥 🔥 🔥



枝や枯葉、木っ端に点火させました。



炭に着火しました。鉄板には玉砂利をのせて温めています。



着火した炭を七輪に移しています。（6セット）

### ネギ焼き体験 🌱 🌱 🌱 🌱 🌱



本郷平成会長 内田西二さんに御あいさつをいただきました。



ねぎ焼きの説明を聞きます。児童はよく聞いています。



早速、自分たちで育てたねぎを手にとって焼き始めます。



本郷平成会の方や職員とともに七輪を囲んでねぎを焼きます。子どもたちは、本当に焼けるのか、おいしいのか半信半疑です。



表面がだいぶ焦げました。そろそろ食べる頃合いです。



表面の焦げた部分を緑の葉からいっぺんにはがすと、中はとても柔らかくなっています。その部分をかぶりついて実食です。ねぎの甘みが口の中いっぱいに広がります。（半焼けはや辛みが残っていたようですが、、、。）予想以上の美味しさで、どの児童も夢中で焼いて夢中で食べています。味噌や焼き肉のたれをつけて食べることもして、大満足です。

## 焼きイモで温まろう会



サツマイモを置き始めます。



少し水も含めます。



アルミホイルをかぶせました。



中の柔らかさの確認です



焼き芋が上手にできました!!



アルミホイルに1本ずつ包みます



クラス毎に焼き芋の受け渡し式をしました。



教室でじっくり味わいました。「おいしい!!」声が聞こえます



大成功の1日でした。本郷平成会の皆さんありがとうございました。

これからも本郷小コミュニティースクールは、児童と保護者・地域・職員が一体となって児童のよりよい健全な育成を目指します。